

# 総長あいさつ



九州大学総長 有川節夫



九州大学は、人社系・理工系・医歯薬系等の広範な領域にわたる基幹総合大学として発展を遂げ、2011年に九州帝国大学として創設されて以来、100周年を迎えました。「知の新世紀を拓く」を基本テーマに、これからも数多くの先人が築いてきた伝統を基盤として新たな100年を見据え、「アジアを重視した世界的拠点大学」、「日本を代表する基幹総合大学」、「都市と共に栄え市民の誇りと頼りになる大学」として世界第一級の教育、研究、診療活動を展開し、更なる発展を進めていかなければなりません。

九州大学は、その使命と理念を達成するために、教育憲章、学術憲章を定めるとともに、中期目標として、教育分野においては、「確かな学問体系に立脚し、学際的な新たな学問領域を重視しながら、豊かな教養と人間性を備え、世界的視野を持って生涯にわたり高い水準で能動的に学び続ける指導的人材を育成する」こと、研究においては、「卓越した研究者が集い成長していく学術環境を充実させ、世界的水準での魅力ある研究や新しい学問分野・融合研究の発展及び創成を促進し、また、環境・エネルギー・健康問題等人類が抱える諸課題を総合的に解決するための研究を強力に推進し、国際社会・国・地域の持続可能な発展に貢献する」ことを、大学の基本的な目標として掲げています。

これらを達成するためには、九州大学の構成員一人ひとりが、自由闊達な発想と洞察でもって、常に高みを目指し、新しい地平を切り開いてゆく絶えざる挑戦が必要です。そして、学生達の潜在的な能力の高さを信じ、学生にそのことを気付かせるアクティブな教育活動を展開して欲しいと思います。

このたび、教員の教育研究活動の一助とするため「九州大学教員ハンドブック2012」を刊行しました。このハンドブックには、九州大学での教育研究活動において必要となる項目が網羅されています。

九州大学における教員生活のよきガイドとして活用していただき、充実した教育研究活動を展開されることを期待します。